

支部 *Newsletter*

【北海道支部】

◎第62回大会予告

日本英文学会北海道支部第62回大会が、2017年10月28日(土)に北海学園大学豊平キャンパス(札幌市豊平区旭町4丁目1-40)において開催されます。会員の皆様におかれましては、奮ってご参加ください。また、懇親会出席への申込みもお待ちしております。詳細は本冊子所収のプログラムをご覧ください。

◎電子メールアドレス登録について

北海道支部事務局では、会員の方々に電子メールアドレス登録のご協力をお願いしております。支部からの連絡は、原則として電子メールを通して行っております。まだ登録されていない会員、あるいはアドレスに変更が生じた会員におかれましては、速やかに事務局(hokkaido@elsj.org)にご連絡のほどよろしくお願い申し上げます。

◎支部事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。
〒066-8655 千歳市美々758番地65
千歳科学技術大学理工学部 金井彩香研究室内
日本英文学会北海道支部事務局
[TEL/FAX] 0123-27-6026
[メールアドレス] hokkaido@elsj.org
[ホームページ] <http://www.elsj.org/hokkaido/>

(文責 金井彩香)

【東北支部】

◎第72回支部大会開催予告

第72回東北支部大会が、2017年12月2日(土)に、東北大学川内南キャンパス文科系総合講義棟で開催されます。従来二日にわたって開催されていた支部大会ですが、本大会より一日開催となります。詳細については、この統合プログラムをご覧ください。なお、懇親会については、11月上旬を目処に東北支部会員の皆さまにご案内を別送する予定です。

◎『東北英文学研究』第8号について

今年は3本の投稿がありました。7月9日の編集委員会にて投稿論文の審査を終え、審査結果が編集委員会の審査所見とともに投稿者に送られました。また、今号より招待論文枠が設けられました。

◎『東北英文学研究』第9号原稿募集

『東北英文学研究』第9号の原稿を募集しています。締切は2018年4月30日です。支部ホームページ(<http://www.elsj.org/tohoku/>)にある投稿規程をご覧ください。事務局(tohoku@elsj.org)宛に奮ってご応募ください。支部ホームページより、論文のテンプレートとカバーレターをダウンロードしてお使い下さい。

会員の皆様におかれましては、東北支部の機関誌である『東北英文学研究』を、研究成果発表の場として積極にご活用いただけたら幸いです。

以上(文責 竹森 徹士)

【関東支部】

◎関東支部第14回大会(2017年度夏季大会)報告

日本英文学会関東支部第14回大会(2017年度夏季大会)は、2017年6月17日(土)、明治学院大学白金キャンパスにて開催されました。研究発表6本、シンポジウム2本、さらにイギリスから招聘したMarkman Ellis氏(Professor of Eighteenth-Century Studies, Queen Mary, University of London)による特別講演という充実した内容で、のべ234名もの会員にご参加いただきました。開催校の皆様、および大会準備委員の皆様のご尽力に感謝いたします。

◎関東支部第15回大会(2017年度秋季大会)予告

日本英文学会関東支部第15回大会(2017年度秋季大会)は、2017年10月28日(土)、中央大学後楽園キャンパスにて開催されます。詳細については、支部大会資料統合版のプログラムをご覧ください。

◎『関東英文学研究』第10号について

『関東英文学研究』第10号の応募を2017年5月15日に締切りました。投稿数は5本ありました(英

文学3本、米文学2本)。審査委員会を7月8日(土)に開催し、評価を取り纏めました。審査結果は、すでに投稿者の皆様に送付いたしました。

◎理事会報告

2017年3月29日(水)に、上智大学四ツ谷キャンパスにおいて2016年度第3回理事会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2017年度の大会
2. 2017-2018年度日本英文学会関東支部理事会
3. 2017年度編集委員会
4. 2017年度大会準備委員会
5. 2017年度日本英文学会関東支部事務局
6. 2017年度関東支部予算書
7. 関東支部出版事業
8. 関東支部の理事選挙

2017年6月17日(土)に、明治学院大学白金キャンパスにおいて2017年度第1回理事会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2017年度の大会
2. 2017年年度投稿論文
3. 2016年度事業報告・決算
4. 関東支部の理事選挙の改革
5. 関東支部出版事業
6. 2018年度全国大会における支部企画
7. 2018年度全国大会の関東支部によるサポート
8. 優秀論文賞・新人奨励賞(村山賞)

2017-2018年度の日本英文学会関東支部理事は以下の通りです。(敬称略・50音順)

支部長・本部理事

阿部公彦(東京大学)

副支部長

奥聡一郎(関東学院大学)

本部理事

原田範行(東京女子大学)

本部監事

斎藤兆史(東京大学)

本部評議員

後藤和彦(東京大学)

他の理事

遠藤不比人(成蹊大学)、大石和欣(東京大学)、大串尚代(慶應義塾大学)、越智博美(一橋大学)、唐澤一友(駒澤大学)、河野真太郎(一橋

大学)、佐久間みかよ(和洋女子大学)、秦邦生(青山学院大学)、冨樫剛(フェリス女学院大学)、中井亜佐子(一橋大学)、新田啓子(立教大学)、武藤浩史(慶應義塾大学)、守屋靖代(国際基督教大学)、若林麻希子(青山学院大学)

2017年度の日本英文学会関東支部事務局員は以下の通りです。(敬称略)

事務局長

武田将明(東京大学)

事務局長補佐

伊澤高志(立正大学)※

理事会書記

佐久間千尋(東京女子大学・非)

編集委員会書記

笹川渉(青山学院大学)

大会準備委員会書記

溝口昭子(東京女子大学)

HP(ウェブ)担当

小林久美子(法政大学)

メールマガジン担当

なし※

※2017年度より、新たに事務局長補佐が設けられました。これに伴い、メールマガジンの配信は事務局長が担当します。その他、事務局の職掌を整理いたしました。

◎編集委員会報告

2017年4月23日に、東京大学駒場キャンパスにおいて2017年度第1回編集委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 本年度の編集方針・校正スケジュール
2. 投稿規定の確認
3. 優秀論文賞・新人奨励賞(村山賞)の選考方法
4. 委員の任期
5. 懇話論文の依頼・審査手順

2017年7月8日に、立正大学品川キャンパスにおいて2017年度第2回編集委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 投稿論文査読結果・審議
2. 懇話論文査読結果・審議
3. 2018年度の懇話論文の依頼手順
4. 懇話論文の名称変更(継続審議)
5. 2018年度の投稿規定

6. 査読結果の通知文の文体
7. 新規委員の決定手順

今年度の編集委員は以下の通りです。(敬称略・50音順)

編集委員長

佐久間みかよ(和洋女子大学)

副編集委員長

中和彩子(法政大学)

副編集委員長

中野学而(中央大学)

副編集委員長

深谷素子(鶴見大学)

編集委員

井口篤(慶應義塾大学)、木谷巖(帝京大学)、小町谷尚子(慶應義塾大学)、近藤弘幸(東京学芸大学)、斎木郁乃(東京学芸大学)、佐々木真理(実践女子大学)、佐藤和哉(日本女子大学)、佐藤桐子(大東文化大学)、秦邦生(青山学院大学)、高岸冬詩(首都大学東京)、波戸岡景太(明治大学)、福西由実子(中央大学)、堀内正規(早稲田大学)、向井秀忠(フェリス女学院大学)、桃尾美佳(成蹊大学)

◎大会準備委員会報告

2017年4月23日に、東京大学駒場キャンパスにおいて2017年度第1回大会準備委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2017年度副委員長(2018年度委員長)の選出
2. 2018年度の新規委員(意見交換)
3. 今後の大会企画担当
4. 2017年度夏季大会
5. 2017年度秋季大会
6. ワークショップ(復活させるかどうか)

2017年6月17日に、明治学院大学白金キャンパスにおいて2017年度第2回大会準備委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2018年度副委員長(2019年度委員長)(頭出し)
2. 2018年度の新規委員の決定手順
3. 今後の大会企画担当
4. 2017年度秋季大会
5. 2018年度秋季大会

今年度の大会準備委員は以下の通りです。(敬

称略・50音順)

大会準備委員長

富樫剛(フェリス女学院大学)

副委員長

倉林秀男(杏林大学)

大会準備委員

貞廣真紀(明治学院大学)、田中裕介(青山学院大学)、垂井泰子(中央大学)、土井良子(白百合女子大学)、平賀優子(東京大学(非))、冬木ひろみ(早稲田大学)、牧野理英(日本大学)、松田智穂子(専修大学)、横本勝也(上智大学)、吉田要(首都大学東京)

◎事務局よりご連絡

1. 2017年5月に、関東支部の編集した論集『教室の英文学』(研究社)が刊行されました。関東支部会員を中心とする研究者たちが、文学作品を用いた実践的な英語教育について論じているので、ぜひご一読ください。目下、文学や言語学をどのように大学の教室で扱うべきかが、研究者にとって大きな課題となっていますが、関東支部ではこの問題を検討する論集をシリーズ化して刊行します。なお、この企画(関東支部出版事業)は一般会員にも開かれる予定です。詳細は追ってお知らせします。
2. 関東支部理事選挙に関し、投票率を改善する方法を理事会で検討しております。理事選挙は、支部会員の皆様の声を学会運営に生かすための貴重な機会なので、投票へのご協力をお願い致します。次の選挙は、2018年度におこなわれます。
3. 『関東英文学研究』への論文投稿数が減少しています。4年前までは20本以上あった投稿数が、今年は5本になってしまいました。関東支部は、意欲ある研究者を応援いたします。優秀な論文には、新人奨励賞・優秀論文賞を授与しています。若手の方でも、積極的にご投稿ください。英文学、米文学、英語学、英語教育学など、あらゆる分野に対応しています。次号の締切は、2018年5月15日の予定です。ご執筆時には、標準的なスタイルマニュアルの最新版に従ってください。たとえば*MLA Handbook*の場合は、第8版を用いることとなります。詳しくは、支部HPの「編

- 集委員会」のページをご参照ください。
4. 2018年度には、日本英文学会の全国大会が関東地区(東京女子大学)で開催されるため、関東支部の夏季大会はありません。研究発表を希望されている方は、ご注意ください。秋季大会は、例年どおり10～11月に開催予定です。研究発表の応募締め切りは、2018年6月末の予定です。
 5. 関東支部では、会員の皆様に向けたメールマガジンを発行しておりますが、現在のところ会員の3割しか登録されていません。ご登録いただければ、支部大会等の情報をいち早く入手できるだけでなく、関東地区で開催される、英米文学・英語学・英語教育学関係の学術イベントの情報もご覧いただけます。登録の手続きは、事務局にメールを出し、お名前とメールマガジンの配信を希望する旨お知らせいただくだけです。関東支部事務局のメールアドレスは kanto@elsj.org になります。なお、事務局にメールで詳細をお伝えくだされば、会員各位の企画した学術イベントを、メールマガジンで告知することも可能です。
 6. 関東支部では、中学校、高等学校を対象に、支部会員を英米文学／英米文化に関する講演や授業に講師として派遣しています。講演や授業をご希望の中学校、高等学校、教育委員会関係者の方々は、ぜひ関東支部事務局(kanto@elsj.org)までご連絡ください。関東支部として協力が可能であると判断した場合には、支部で講師の斡旋、依頼を行い、さらに、講師派遣に関わる講演料を基金から支出します。詳しくは、支部HPの「講師派遣事業」のページをご参照ください。

以上(文責 武田 将明)

【中部支部】

◎支部長便り——第89回全国大会開催を終えて

去る5月20(土)、21(日)の両日、静岡大学静岡キャンパスで「日本英文学会第89回大会」が開催されました。緑鮮やかな5月、晴天にも恵まれて、盛況のうちに終了いたしました。

中部地方で全国大会を開催することが決定されているゆえの、通常より1年間延長した3年任期

のわれわれの支部運営ではありますが、この全国大会開催案件は支部長就任時から常に私の脳裏を離れませんでした。まためぐり合わせにより、前年度が古都に位置する伝統と知名度抜群の京都大学開催ということでもあり、今年ご参加いただける予想人数一つをとっても見えない不安感をぬぐいきれませんでした。ところが蓋を開ければ、東海道の一地方都市静岡へ多くの会員の皆さまにお集まりいただき、活発な発表や議論が展開されましたことを振り返り、ようやく安堵できる日々となりました。

懇親会参加者だけでも220名超という人数規模の大型学会を準備するには、予想以上の苦労がありました。数え上げればきりがありませんが、静岡大学の学外・学内でご心配、ご教示、ご支援を賜った多くの方々がいらっしやなければ成功裡に終了することはなかったと思われます。特に、われわれ中部支部の関係でお二人の名前をここに記します。お一人は「日本英文学会大会準備担当書記」を務めていただいた横越梓氏(名古屋工業大学)であります。この職務は、英文学会本部事務局に籍を置き、大会実施事務局との連携促進と、煩雑な学会プログラムや総務関係の本部との共同作業を一手に引き受けていただくものでありました。ご多忙の中を無理にお引き受けいただき、彼女の献身的な協力がなければ、静岡大の準備事務局と本部との調整連携が円滑にいかんかったと思われれます。厚く御礼申し上げます。さらにもう一人として、静岡大学側で開催準備委員長として陣頭指揮にあたられました大村光弘氏(静岡大学)のお名前をあげたいと思います。私の同僚、長年の友人として、体調のすぐれない時期も押して準備のフォーメーション一切を組み立て、ときに詳細にわたり大学内外の関係方面と折衝をしてくださいました。言うまでもなく静岡大学中堅若手教員の皆さまの縦横無尽な行動力があつての運営でしたが、その司令塔として常に心くだかれたことに敬意を表します。

「静岡大学+名古屋工業大学」の合同事務局も10月の福井大学での大会運営を最後の大きな仕事として、来年3月には役目を終了します。丸山修事務局長の定評ある実務運営に支えられながら、力を抜かないように努力いたしますので、今しばらくこの事務局へのご支援、ご鞭撻をお願いいたします。(内田 恵)

◎『中部英文学』第37号投稿論文審査状況

5件(イギリス文学2件、アメリカ文学2件、言語学1件)の投稿がありました。7月15日(土)に開催された編集委員会での審議を踏まえて、再審査が必要とされた論文の修正状況を確認の上、9月に掲載論文を決定します。

◎第69回支部大会

10月28日(土)に福井大学文京キャンパスで第69回支部大会を開催します。詳細はプログラムをご覧ください。大勢の皆さまのご来場をお待ちしております。

◎つねに最新の会員情報をお知らせ下さい

氏名、住所、メールアドレス、勤務先、職位等の異動があった場合は、速やかに本部事務局と支部事務局にご連絡ください。また、メールアドレス未登録の方は、投稿や研究発表応募に電子メールを使用することが標準となっておりますので、ぜひともご登録をお願いいたします。いただいた個人情報、中部支部の連絡業務以外には使用しません。

以上(文責 丸山 修)

【関西支部】

◎機関誌『関西英文学研究』第11号(『英文学研究 支部統合号』第10号)について

来年1月の発行に向けて、現在編集作業中です。本年度の編集委員は、【イギリス文学部門】桐山恵子(和歌山大学)、齊藤美和(奈良女子大学)、団野恵美子(大阪芸術大学)、板倉巖一郎(関西大学)、田中孝信(大阪市立大学)、中村未樹(大阪大学)、水野眞理(京都大学)、【アメリカ文学部門】相田洋明(大阪府立大学)、高村峰生(神戸女学院大学)、山本秀行(神戸大学)、中川優子(立命館大学)、Preston, Nathaniel Hope(立命館大学)、【英語学部門】寺田寛(大阪教育大学)、堀田知子(龍谷大学)、田中裕幸(関西学院大学)、田村幸誠(大阪大学)、の計16名(敬称略)、委員長は齊藤美和、副委員長は水野眞理の各氏です。

機関誌には全部で15編の投稿があり、掲載論文と奨励賞論文について現在審査中です。特別寄稿論文執筆者は、山崎弘行(大阪市立大学・誉)、

花岡秀(関西学院大学・誉)、宮本陽一(大阪大学)の各氏、書評「私の一冊」執筆者は、廣田篤彦(京都大学)、鶴野ひろ子(神戸女学院大学・誉)、米倉よう子(奈良教育大学)の各氏を予定していません。

◎第12回支部大会について

4月と7月に大会準備委員会を開催し、目下準備作業中です。本年度の準備委員は、【イギリス文学部門】奥村沙矢香(神戸大学)、桂山康司(京都大学)、川島健(同志社大学)、川島伸博(龍谷大学)、【アメリカ文学部門】中西佳世子(京都産業大学)、中村善雄(ノートルダム清心女子大学)、【英語学部門】藏藤健雄(立命館大学)、谷口一美(京都大学)、【開催校委員】金澤哲(京都女子大学)の計9名(敬称略)、委員長は桂山康司、副委員長は川島伸博の各氏です。

プログラムについては本誌をご覧ください。

◎支部新体制について

役員改選に伴い、2017年4月より以下の通り新体制となりました。

支部長 新野緑(神戸市外国語大学)

副支部長 竹村はるみ(立命館大学)

理事(五十音順)

家入葉子(京都大学)、圓月勝博(同志社大学)、竹村はるみ(立命館大学)、玉井暲(武庫川女子大学)、新野緑(神戸市外国語大学)、西谷拓哉(神戸大学)、服部典之(大阪大学)、廣野由美子(京都大学)、水野眞理(京都大学)、横内一雄(関西学院大学)

支部長推薦理事(五十音順)

岡田禎之(大阪大学)、里内克巳(大阪大学)、玉井史絵(同志社大学)、難波江仁美(神戸市外国語大学・事務局長)、廣田篤彦(京都大学)

事務局

事務局長 難波江仁美(神戸市外国語大学)

副事務局長 西川健誠(神戸市外国語大学)

会計 吉川朗子(神戸市外国語大学)

補佐 丹治美那子(神戸市外国語大学)

会計監査

竹山友子(関西学院大学)、中村未樹(大阪大学)

◎事務局

事務局は下記に移転しました。

〒651-2187

兵庫県神戸市西区学園東町9-1

神戸市外国語大学英米学科

日本英文学会関西支部事務局

電子メール：kansai@elsj.org

ホームページ：http://www.elsj.org/kansai/

(文責：難波江仁美)

【中国四国支部】

◎中国四国支部第70回大会準備委員会報告

第70回大会準備委員会を2017年6月3日(土)に広島大学で開催し、研究発表等のプログラム、大会運営に関して協議しました。支部大会に向けて目下準備作業中です。

◎学会誌編集委員会報告

『中国四国英文学研究』第14号(『英文学研究支部統合号』第10号)の編集委員会を2017年7月8日(土)に安田女子大学で開催し、5編の投稿論文の第一次審査を行い、そのうちの4編を再審査としました。

◎中国四国支部第70回大会の懇親会の参加・不参加について

昨年度と同様に、学会経費削減のため懇親会参加・不参加のご連絡は中国四国支部のホームページ上でお願いしたいと存じます。ホームページ上での参加・不参加の入力期間は**9月10日より10月10日まで**にお願いいたします。不参加の場合もご入力ください。

◎中国四国支部第70回大会期間中における保育サービスの実施

大会期間中に希望者に対して、保育サービス(有料)を行う予定です。託児室利用希望者は中国四国支部ホームページから様式をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ**10月10日まで**にメールに添付のうえ事務局(elsjcs@hiroshima-u.ac.jp)にご送付ください。

◎支部事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。

事務局長： 榎田 一路(広島大学)

事務局長補佐：倉田 賢一(広島大学)

日本英文学会中国四国支部 事務局

〒739-8521 東広島市鏡山1-7-1

広島大学外国語教育研究センター

榎田一路研究室内

TEL/FAX: 082-424-6446

Email: elsjcs@hiroshima-u.ac.jp

HP: http://www.elsj.org/chu-shi/index.html

以上(文責：榎田一路)

【九州支部】

◎九州支部ホームページについて

日本英文学会九州支部のホームページ(<http://kyushu-elsj.sakura.ne.jp/>)には、『九州英文学研究』投稿規定、支部大会関連情報、評議員会・理事会や編集委員会の議事録その他の重要な情報が掲載されています。積極的に御活用いただければ幸いです。

◎機関誌『九州英文学研究』について

1) 機関誌『九州英文学研究』第33号(『英文学研究支部統合号』第9巻)が刊行されました。イギリス文学1編、アメリカ文学1編、合計2編の論文が掲載されました。数は少ないものの、奨励賞受賞論文を含んでいます。

2) 編集委員の木原謙一氏(イギリス文学部門)、小谷耕二氏(アメリカ文学部門)、向井毅氏(英語学部門)が2017年3月31日に退任され、後任として、後藤美映氏(イギリス文学部門)、岡本太助氏(アメリカ文学部門)、松元浩一氏(英語学部門)が選出されました。任期は他の委員と同じく2019年3月31日までです。

3) 機関誌『九州英文学研究』第34号(『英文学研究支部統合号』第10巻)の来年1月発行に向けて、早瀬博範編集委員長(アメリカ文学、佐賀大学)、大橋浩副編集委員長(英語学、九州大学)、小林潤司副編集委員長(イギリス文学、鹿児島国際大学)を中心に、【イギリス文学部門】鶴飼信光(九

州大学)、後藤美映(福岡教育大学)、小林潤司(鹿児島国際大学)、虹林 慶(熊本県立大学)、宮原一成(山口大学)、大和高行(鹿児島大学)、【アメリカ文学部門】岡本太助(九州大学)、高野泰志(九州大学)、高橋 勤(九州大学)、竹内勝徳(鹿児島大学)、早瀬博範(佐賀大学)、【英語学部門】大橋 浩(九州大学)、登田龍彦(熊本大学)、西岡宣明(九州大学)、松元浩一(長崎大学)、山田英二(福岡大学)の計16名(敬称略、部門別五十音順)からなる編集委員会は、編集委員、及び、5名の外部審査委員の審査報告に基づき、掲載論文と優秀賞論文・奨励賞論文について審議いたしました。投稿論文は、英文学6編、米文学7編、英語学1編の計14編でした。

7月30日の編集委員会にて投稿論文の審査を終え、審査結果が編集委員会から投稿者に送られました。再審査論文の再提出後、9月半ばにその審査を経て、最終的に第34号に掲載される論文が決定されます。

◎第70回(2017年度)支部大会について

第70回支部大会は、2017年10月21日(土)、22日(日)の両日、長崎大学で開催されます。「招待発表者4名」を加えた19名の個別発表、3部門のシンポジウム、(イギリス文学)「シェイクスピア劇とその材源・改作に見るイギリスの帝国化の諸相」(司会、大和高行)、(アメリカ文学)「ソローの影響力——生誕二百年記念シンポジウム」(司会、高橋 勤)、(英語学)「フェイズ理論とカートグラフィ分析に基づく節構造研究」(司会、西岡宣明)、及び、後藤和彦氏(東京大学大学院教授)による特別講演「アメリカ・南部・文学」が実施されます。

支部大会の詳細は、支部ホームページでご確認ください。

◎支部事務局

平成29年度の事務局は下記にて運営しております。

〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1

福岡大学人文学部英語学科山田英二研究室内

TEL (092)871-6631(代表)

E-mail: elsj.kyushu.branch@gmail.com

HP: <http://kyushu-elsj.sakura.ne.jp>

支部長・日本英文学会理事

山田英二 (福岡大学教授)

副支部長・日本英文学会評議員

鶴田 学 (福岡大学教授)

『九州英文学研究』編集委員長

早瀬博範 (佐賀大学教授)

事務局長

秋好礼子 (福岡大学准教授)

書記(大会準備、庶務)

福原俊平 (福岡大学准教授)

書記(編集、庶務)

渡部智也 (福岡大学講師)

書記(ウェブ管理、庶務)

竹安 大 (福岡大学准教授)

以上(文責：秋好礼子)